

おめでとう!
159人の新成人

第64回芳賀町 成人式

1月7日(日)町民会館で第64回芳賀町成人式が行われました。今年の新成人は159人。華やかな振り袖やはかま、スーツに身を包み、大人への第一歩を踏み出しました。

式典では、「これからは幅広い知識や柔軟な思考力に基づく判断がより一層求められる。日常生活に役立つ学問『実学』を積み重ねることで、社会や地域の重要な一員として活躍していただきたい」と見目町長がエールを送りました。また、新成人の代表の山本学さん(祖母井)は「後世にこの素晴らしい町の魅力を伝えていくことが、私たちの責任であり地域への恩返し。芳賀町を故郷として自信を持ってこれからの人生を歩んでいく」と力強く話しました。

大人としてのスタートを切ったこの日、これから大きく羽ばたいていくであろう新成人の瞳は輝きを放っていました。大人としての決意と自覚を胸に刻んだ成人式当日の様子と、新たな門出に立った彼らの今の思いや決意を紹介します。



謝辞



成人者代表
山本 学

本日は私たちのために、このような盛大な式を開催していただきまして、誠にありがとうございます。新成人一同を代表して心より厚く御礼申し上げます。

さて、これまでの20年間を振り返ると、楽しかったこと、辛かったこと色々思い出されます。どんな時も私たちを温かく見守り、指導してくださった先生方、地域の方、支えてくれた家族には感謝しきれません。また、一緒に過ごした大切な仲間がいたからこそ乗り越えることができたと思っています。

私たちの中には、学業に専念している者や働いている者

がいます。それぞれ状況が異なりますが、本日を新たな出発点として一人の大人としての自覚を持ち、責任ある行動をしていく必要があります。また、子や孫、後世にこの素晴らしい芳賀町の魅力を伝えていくことも、私たちの責任であり、地域への恩返しにもなると思っています。この先地域に残る者、外に出て行く者、それぞれだと思いますが、芳賀町を故郷として自信を持ってこれからの人生を歩んでいきます。しかしながら、まだ未熟な面もありますので、今後ともご指導、ご鞭撻をお願いいたします。

最後になりましたが、様々なことがあった20年間を、温かく見守り、支えてくださった多くの皆様に厚く御礼申し上げます。本日の式典にご尽力いただきました皆様に心より感謝申し上げます。謝辞とさせていただきます。

本日は誠にありがとうございます。平成30年1月7日

